
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第142号

2013/04/24配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 4/17～4/24までの更新情報 -----

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2013/04/05】

- ・（追加開催）「NITE化審法連絡システム」の導入及び操作説明等に関する説明会の開催(5月17日、5月20日)のお知らせ

→ <http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/renrakusystem.html>

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律の新規化学物質の届出等における事業者との連絡方法について、従来のFAXやメールに代わるWebシステム「NITE化審法連絡システム」を9月届出分（平成25年6月24日予審資料提出締め切り）から導入いたします。

つきましては、システム導入による届出手続きの変更点及び操作方法等に関する説明会を開催しますのでお知らせいたします。

詳細は、上記のリンク先をご覧ください。

- * 第1回、第2回は定員に達しましたので、第3回、第4回開催分を追加で募集中です。

【2013/04/15】

- ・非常勤職員(技術補助職員または技術専門職員)募集について

→ http://www.nite.go.jp/gen/saiyou_b1.html

非常勤職員募集のお知らせを掲載しています。

●官報情報

【2013/04/17】

・農林水産省告示「農薬を登録した件(農林水産一一七四～一一七六)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130417/20130417g00083/20130417g000830001f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/04/17】

・農林水産省告示「農薬を再登録した件(農林水産一一七七)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130417/20130417g00083/20130417g000830002f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/04/17】

・農林水産省告示「農薬の登録が失効した件(農林水産一一七八)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130417/20130417g00083/20130417g000830005f.html>

標記告示が掲載された。

●経済産業省

【2013/04/22】

・ストックホルム条約、バーゼル条約、ロッテルダム条約締約国会議及び
3 条約拡大合同締約国会議が開催されます

→ <http://www.meti.go.jp/press/2013/04/20130422002/20130422002.html>

4月28日から5月10日にかけて、標記会合がジュネーブ(スイス)で開催される。内容は、

○ストックホルム条約

・条約への新規規制物質の追加(ヘキサブロモシクロドデカン:HBCD)

○バーゼル条約

・有害廃棄物等の環境上適正な管理に関するフレームワーク

・有害廃棄物等に関する技術ガイドライン

○ロッテルダム条約

・輸出手続きへの対象化学物質の追加

(1)アジンフォス・メチル

(2)ペンタブロモジフェニルエーテル及び商業用ペンタブロモジフェニルエーテル

(3)商業用オクタブロモジフェニルエーテル

(4)ペルフルオロオクタンスルホン酸, ペルフルオロオクタンスルホン酸塩, ペルフルオロオクタンスルホンアミド, 及びペルフルオロオクタンス

ルホニル

(5)パラコートジクロライド含有駆除剤

(6)クリソタイルアスベスト

など。

●厚生労働省

【2013/04/16】

・職業性胆管がんの相談窓口を設置しました

→ http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/tankangan/index.html

標記お知らせが掲載された。

【2013/04/17】

・第1回化学物質のリスク評価に係る企画検討会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002zvgk.html>

4月23日に標記会合が開催された。議題は、

・24年度の実績報告について

・25年度のリスク評価方針について

など。

【2013/04/17】

・第1回化学物質のリスク評価検討会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002zvbv.html>

4月26日に標記会合が開催される。議題は、平成24年度ばく露実態調査対象物質のリスク評価について、など。

【2013/04/17】

・「食品衛生法施行規則(昭和23年厚生省令第23号)及び食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(添加物への指定及び規格基準の設定)」に係る御意見の募集について

・ピリメタニル

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130015&Mode=0>

・3-エチルピリジン

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130016&Mode=0>

4月17日から5月16日までの間、標記の意見募集が行われている。

【2013/04/18】

- ・安衛法名称公表化学物質(平成25年3月27日公示分)を掲載しました。
- http://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/201303kag_new.htm

標記情報が掲載された。

【2013/04/22】

- ・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 議事録
- <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000030as5.html>

2月27日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、

○食品中の残留農薬等に係る基準の設定について

- ・イプフェンカルバゾン(農薬)
- ・ピリメタニル(農薬)
- ・ノバルロン(農薬)
- ・スピロジクロフェン(農薬)
- ・エタボキサム(農薬)
- ・ベンチアバリカルブイソプロピル(農薬)
- ・シメコナゾール(農薬)
- ・フロニカミド(農薬)

など。

【2013/04/22】

- ・「第14回シックハウス(室内空気汚染)問題に関する検討会」を開催します
- <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000030bxq.html>

5月9日に標記会合が開催される。議題は、関係省庁、関係団体等のシックハウスに係る取組説明・ヒアリング、など。

【2013/04/22】

- ・[リーフレット]労働安全衛生法に基づく健康診断を実施しましょう～労働者の健康確保のために～
- <http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/130422-01.pdf>

標記資料が掲載された。

●環境省

【2013/04/16】

- ・廃棄物の広域移動対策検討調査及び廃棄物等循環利用量実態調査報告書
(平成24年度)

→ <http://www.env.go.jp/recycle/report/h25-02/index.html>

標記報告書が掲載された。

【2013/04/19】

- ・「ほう素、ふっ素及び硝酸性窒素等に係る暫定排水基準(案)」に対する
意見の募集(パブリックコメント)について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16576>

4月19日から5月20日までの間、標記の意見募集が行われている。

【2013/04/22】

- ・ストックホルム条約、バーゼル条約及びロッテルダム条約締約国会議並
びに3条約拡大合同締約国会議の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16578>

4月28日から5月10日にかけて、標記会合がジュネーブ(スイス)で開催さ
れる。内容は、

○ストックホルム条約

- ・条約への新規POPs物質の追加(ヘキサブロモシクロドデカン:HBCD)

○バーゼル条約

- ・有害廃棄物等の環境上適正な管理に関するフレームワーク
- ・有害廃棄物等に関する技術ガイドライン

○ロッテルダム条約

- ・附属書IIIへの対象化学物質の追加(アジンフォス・メチル他)

など。

●内閣府食品安全委員会

【2013/04/18】

- ・食品安全委員会 添加物専門調査会(第117回)の開催について

→ http://www.fsc.go.jp/osirase/tenkabutu_annai117.html

4月25日に標記会合が開催される。議題は、

- (1) ポリビニルピロリドンに係る食品健康影響評価について
 - (2) ひまわり レシチンに係る食品健康影響評価について
 - (3) グルタミンバリルグリシンに係る食品健康影響評価について
- など。

● 国立環境研究所

【2013/04/19】

- ・ 公開シンポジウム2013「国境のない地球環境～移動する大気・生物・水・資源～」開催のお知らせ

→ <http://www.nies.go.jp/whatsnew/2013/20130419/20130419.html>

下記の要領にて標記シンポジウムが開催される。

日時:6月14日(東京)、6月21日(京都)

場所(東京):メルパルクホール(東京都港区芝公園 2-5-20)

場所(京都):シルクホール(京都府京都市下京区四条通室町東入ル 京都産業会館 8階)

内容:

- ・ 地球をめぐる大気中物質～風に乗って大気汚染や気候変動をもたらすもの～
 - ・ 国際サプライチェーンを通じた環境負荷の発生と資源消費
- など。

● 国立医薬品食品衛生研究所

【2013/04/17】

- ・ 食品安全情報(化学物質) No. 08 (2013. 04. 17)

→ <http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2013/foodinfo201308c.pdf>

標記資料が掲載された。食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関等の最新情報が紹介されている。

● 農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

【2013/04/18】

- ・ [メールマガジン]バックナンバーに第481号を掲載しました。

→ http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No481.htm

標記資料が掲載された。

●産業環境管理協会 (JEMAI)

【2013/04/17】

・中国危険化学品法規に関する無料セミナー・相談会を開催します

→ http://www.reachcenter.jp/seminar/201304/post_4.html

下記の要領にて標記セミナー・相談会が開催される。

日時:6月5日(セミナー)、6月6日・6月7日(相談会)

場所:一般社団法人産業環境管理協会 6F会議室(セミナー)、7F会議室(相談会)

(東京都千代田区鍛冶町2-2-1三井住友銀行ビル7階)

内容:中国危険化学品法規で求められる義務とその対応方法について

●中小企業基盤整備機構

【2013/04/19】

・[J-Net21]REACH Q.381:韓国におけるセラミック等の金属酸化物の固溶体の扱いについて

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/qa/381.html>

標記Q&Aが更新された。

【2013/04/19】

・[J-Net21]RoHS Q.369:改正RoHS指令では、広く使われる機器(GC-MS等)が適用されるかどうかについて

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/369.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2013/04/19】

・[J-Net21]RoHS コラム:RoHS(II)使用制限物質の見直し

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/column/130419.html>

標記コラムが掲載された。

●日本貿易振興機構 (JETRO)

【2013/04/17】

- ・欧州委、中小企業のREACH登録手数料を引き下げ-競争力の維持を支援-(EU)

→ <http://www.jetro.go.jp/industry/environment/biznews/516cf8102c6f0>

標記情報が掲載された。

●欧州化学品庁 (ECHA)

【2013/04/17】

- ・REACH-IT opening hours

→ http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/reach-it-opening-hours

ECHAは、年間製造輸入量100t～1000tの物質の予備登録期限(2012年5月31日)が迫っていることに関連して、5月からREACH-ITの平日の利用時間を24時間に拡大することを発表した。

【2013/04/19】

- ・Authorisation List updated

→ http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/authorisation-list-updated

- ・Authorisation List(22物質)

→

<http://echa.europa.eu/addressing-chemicals-of-concern/authorisation/recommendation-for-inclusion-in-the-authorisation-list/authorisation-list>

ECHAは、REACH規則に基づき新たに8物質を認可対象物質(Authorisation List)に追加した。対象物質は、ヘプタオキシドニクロム酸二アンモニウム、テトラオキシドニクロム酸二カリウム、(テトラオキシドニクロム酸)二水素、三酸化クロム、ヘプタオキシドニクロム酸二カリウム、テトラオキシドニクロム酸二ナトリウム、ヘプタオキシドニクロム酸二ナトリウム二水和物、1,1,2-トリクロロエテン。Sunset dateは2017年9月21日、Latest application dateは2016年3月21日(1,1,2-トリクロロエテンは前者が2016年4月21日、後者が2014年10月21日)。

●US EPA

【2013/04/11】

・ Buffer Zone Calculator is Available to Assist Soil Fumigant Applicators

→ http://www.epa.gov/oppfead1/cb/csb_page/updates/2013/bufferzone-cal.html

米国EPAは、土壌燻蒸剤使用時の作業者や周辺住民への健康リスクを指標とした、作業環境面積(Buffer zones)を計算するツールを公開した。

【2013/04/12】

・ USA Today: EPA ensures safety

→ http://www.epa.gov/oppfead1/cb/csb_page/updates/2013/usatoday-response.html

米国EPAは、農薬の不適切な利用を指摘する環境保護団体のオンライン記事に対するコメントを発表した。人健康及び環境への安全性を確保するための農薬登録に係る審査は適切に実施しているとするもの。

【2013/04/18】

・ Proposed Significant New Use Rules on Certain Chemical Substances

→

<https://www.federalregister.gov/articles/2013/04/18/2013-09155/proposed-significant-new-use-rules-on-certain-chemical-substances>

米国EPAは、TSCAに基づき、8物質に対する重要新規利用規則(SNUR) (提案規則)を公布した。コメント提出期限は、5月20日まで。

●アーティクルマネジメント推進協議会(JAMP)

【2013/04/18】

・ JAMP-IT最新動向と事例紹介説明会(大阪)のご案内

→ <http://www.jamp-info.com/information/130418>

下記の要領にて標記説明会が開催される。

日時:5月14日

場所:大阪府門真市松葉町2番7号 7棟5F

内容:

○第1部「JAMP-IT 最新動向と事例紹介」

- ・ JAMP-IT 利用開始に向けて
- ・ JAMP-IT の活用メリット
- ・ 商社の活用事例

○第2部「JAMP-IT メンバ会」

- ・ JAMP-IT の機能を活用してみよう

定員:30名(定員になり次第締め切り)

●EICネット

【2013/04/16】

- ・ アメリカ環境保護庁、ガソリン中の硫黄分に関する新規制案を公表

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=29766&oversea=1>

米国EPAは、ガソリンに含まれる硫黄分を2017年までに現行基準より60%超引き下げ、10ppmとする新たな規制案を公表した。

【2013/04/22】

- ・ 韓国、大気政策の信頼性確保のため大気質モデリングの情報を改善

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=29815&oversea=1>

韓国国立環境研究院(NIER)は、大気政策の策定・評価に必要な大気質モデリングの指針と基準値等を公開する「クリーン大気政策モデリングシステム」(CAPMOS)の内容を大幅に改善したことを発表した。

●セミナー情報

【2013/04/05】

- ・ 【製品評価技術基盤機構(NITE)】(追加開催)「NITE化審法連絡システム」の導入及び操作説明等に関する説明会の開催(5月17日、5月20日)のお知らせ

→ <http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/renrakusystem.html>

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律の新規化学物質の届出等における事業者との連絡方法について、従来のFAXやメールに代わるWebシステム「NITE化審法連絡システム」を9月届出分(平成25年6月24日予審資料提出締め切り)から導入いたします。

つきましては、システム導入による届出手続きの変更点及び操作方法等に関する説明会を開催しますのでお知らせいたします。

詳細は、上記のリンク先をご覧ください。

- * 第1回、第2回は定員に達しましたので、第3回、第4回開催分を追加で募集中です。
-

【2013/04/17】

- ・【産業環境管理協会(JEMAI)】中国危険化学品法規に関する無料セミナー
- ・相談会を開催します

→ http://www.reachcenter.jp/seminar/201304/post_4.html

下記の要領にて標記セミナー・相談会が開催される。

日時:6月5日(セミナー)、6月6日・6月7日(相談会)

場所:一般社団法人産業環境管理協会 6F会議室(セミナー)、7F会議室(相談会)

(東京都千代田区鍛冶町2-2-1三井住友銀行ビル7階)

内容:中国危険化学品法規で求められる義務とその対応方法について

【2013/04/18】

- ・【アーティクルマネジメント推進協議会(JAMP)】JAMP-IT最新動向と事例紹介説明会(大阪)のご案内

→ <http://www.jamp-info.com/information/130418>

下記の要領にて標記説明会が開催される。

日時:5月14日

場所:大阪府門真市松葉町2番7号 7棟5F

内容:

○第1部「JAMP-IT 最新動向と事例紹介」

- ・ JAMP-IT 利用開始に向けて
- ・ JAMP-IT の活用メリット
- ・ 商社の活用事例

○第2部「JAMP-IT メンバ会」

- ・ JAMP-IT の機能を活用してみよう

定員:30名(定員になり次第締め切り)

【2013/04/19】

- ・【国立環境研究所】公開シンポジウム2013「国境のない地球環境～移動する大気・生物・水・資源～」開催のお知らせ

→ <http://www.nies.go.jp/whatsnew/2013/20130419/20130419.html>

下記の要領にて標記シンポジウムが開催される。

日時:6月14日(東京)、6月21日(京都)

場所(東京):メルパルクホール(東京都港区芝公園 2-5-20)

場所(京都):シルクホール(京都府京都市下京区四条通室町東入ル 京都産業会館 8 階)

内容:

- ・地球をめぐる大気中物質～風に乗って大気汚染や気候変動をもたらすもの～
- ・国際サプライチェーンを通じた環境負荷の発生と資源消費など。

※ 本セミナー情報は、参加費無料のものに限定しております。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

- 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

- 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

- 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

- ・ 【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

- ・ 組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

- ・ 発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・ 記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム